

令和5年度

社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会 事業報告書

社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会

## 【基本目標 1 お互いに支え合い安心して暮らせるまちづくり】

### (1) 市民が主役になる小地域福祉活動の推進・支援

#### ①身近な地域での交流活動の推進

##### ア ささえあいサポーター事業

登録制の地域住民同士の助け合い活動である。

市内在住の高齢者や障がい者、また病氣療養中の方や産前産後の方等を対象に、家事やお庭の手入れ等一人では大変な日常生活上のちょっとした困りごとをささえあいサポーターがお手伝いする。

住み慣れた地域で安心して暮らしたいという住民の思いを実現すること、また住民相互の支え合いの地域づくりを推進することを目的とする。

##### (ア) ささえあいサポーター養成講座・連絡会

新規登録希望者への養成講座及び既存サポーターの連絡会を開催し、5名の新規サポーター登録があった。

##### (イ) ささえあいサポーター新規登録者数

	全体	池新田	高松	佐倉	比木	朝比奈	新野	御前崎	白羽
平成 29 年度	19 名	2 名	1 名	4 名	1 名	6 名	1 名	3 名	1 名
平成 30 年度 1 回目	33 名	9 名	14 名	2 名	0 名	1 名	3 名	3 名	1 名
平成 30 年度 2 回目	29 名	1 名	19 名	1 名	1 名	0 名	0 名	4 名	3 名
令和元年度	12 名	0 名	2 名	2 名	1 名	3 名	0 名	1 名	3 名
令和 2 年度	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
令和 3 年度	1 名	1 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
令和 4 年度	12 名	3 名	2 名	0 名	0 名	2 名	0 名	3 名	2 名
令和 5 年度	5 名	0 名	2 名	0 名	0 名	1 名	1 名	0 名	1 名
合計	111 名	16 名	40 名	9 名	3 名	13 名	5 名	14 名	11 名
令和 5 年度 活動可能 サポーター数	44 名	8 名	11 名	3 名	2 名	8 名	1 名	4 名	7 名

## (ウ) ささえあいサポーター事業利用会員数・利用状況

	全体	池新田	高松	佐倉	比木	朝比奈	新野	御前崎	白羽
平成30年度	22名	7名	1名	2名	1名	1名	0名	4名	6名
令和元年度	34名	9名	4名	6名	2名	2名	2名	4名	5名
令和2年度	12名	1名	2名	0名	3名	1名	0名	1名	4名
令和3年度	2名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	1名	0名
令和4年度	11名	4名	0名	0名	1名	0名	0名	2名	4名
令和5年度	9名	5名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	3名
合計	90名	26名	7名	9名	8名	4名	2名	12名	22名
令和5年度 利用者数	26名	9名	2名	1名	1名	1名	0名	4名	8名

	全 体	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
利用 延回数	869 回	63 回	70 回	84 回	84 回	74 回	77 回	88 回	80 回	73 回	55 回	58 回	63 回

## イ 小地域福祉活動助成事業の実施【共同募金配分金事業】

市内における小地域福祉活動（サロン・居場所・見守り・生活支援サービス）の充実を目的とし8団体に助成金を交付した。

令和5年度より、助成の手引きを作成し、幅広い団体に広報を行ったことにより、昨年より3団体多くの団体に助成を行い、活動を支援することができた。

種類	交付先	交付金額
ふれあいサロン助成金	ブリランテ（コーラス／高松）	30,000円
	カラオケ桜会（佐倉）	30,000円
	岬絆の会（御前崎）	24,980円
	門屋あそびサロン（高松）	20,091円
	いきいきサロン白浜（白羽）	21,740円
	新野おたっしや教室（新野）	16,800円
居場所づくり助成金	居場所いこいの間（新野）	29,714円
	白羽地区居場所「あらや・しろわ・なかはら」	21,038円
	合計	194,363円

②市社協の基盤強化及び社協支部活動の充実

ア 社協支部、支部長会議の開催

回	日時	内容
1	5月18日(木)	1. 令和4年度事業報告について 2. 令和5年度社協支部事業助成金について 3. 令和5年度社協支部事業について 4. 市社協3大事業について他
2	令和6年 3月7日(木)	1. 令和5年度社協支部事業報告・決算書 令和6年度社協支部事業計画・予算書について 2. 社協支部助成金について 3. 令和5年度各地区の活動状況について他

社協支部の活動【共同募金配分金事業にて社協支部助成金交付】

(ア) 池新田支部

支部運営委員会、七五三祝事、歳末慰問、視察研修、福祉懇談会

(イ) 高松支部

福祉懇談会、七五三祝式、高松ふれあい広場、視察研修、歳末慰問、  
協働バス運転手と意見交換

(ウ) 佐倉支部

福祉懇談会、七歳児祝典式、さくら塾、ひがしっ子合宿、ふれあい昼食会、児童書初め展、  
さくらの館（毎月第3火曜日）

(エ) 比木支部

支部運営委員会、米寿を祝う会、七五三を祝う会、より道サロン、ふれあい昼食会、夏祭り、  
歳末慰問、おたっしや教室（毎月第1火曜日実施）、たまり場ひめはる（第1、3木曜日実施）

(オ) 朝比奈支部

支部役員会、福祉講演会、七五三祝事、喜寿・米寿・白寿を祝う会、  
夏まつり・健康マラソン協力、居場所「憩いの場ほろがや」協力（第2火曜日）、  
おたっしや教室協力（第3火曜日）

(カ) 新野支部

七夕まつり・ドッチボール大会、七五三祝事、豆まき行事・地区マラソン大会、  
おたっしや教室協力、歳末慰問、居場所「いこいの間」協力

(キ) 御前崎支部

支部役員会、白羽地区居場所視察、  
三世代交流事業（エンジョイうらんまち・レクリエーション・軽スポーツ）、  
児童福祉事業（親子ケーキデコレーション教室・節分の豆まき）、  
高齢者福祉事業（高齢者ふれあい交流会・居場所の協力）

(ク) 白羽支部

支部役員会、福祉交流（市内めぐり・輪投げ大会）、児童福祉事業（豆まき）、  
二世代交流系スポーツ大会、高齢者福祉事業（居場所づくり）福祉懇談会、歳末慰問

イ 会員及び会費

区分	会員数	金額	備考
普通会費	7,237 世帯(口)	3,618,500 円	1 世帯 500 円
特別会費	福祉団体 9 件 ( 18 口)	36,000 円	1 口 2,000 円
	社会福祉法人 1 件 ( 1 口)	2,000 円	1 口 2,000 円
	企業 112 件 (267.5 口)	535,000 円	1 口 2,000 円
合計	7,359 件(口)	4,191,500 円	

ウ 理事会・評議員会の充実 役員等 理事 10 名・監事 2 名・評議員 13 名

会議等開催状況

<理事会>

回	開催日	会議内容
1	6 月 2 日(金) 出席 8 名	1. 令和 4 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業報告について 2. 令和 4 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について 3. 令和 4 年度 定時評議員会の開催及び議事について
2	6 月 19 日(月) 出席 8 名	1. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会会長の選任について 2. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会副会長の選任について 3. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について
3	7 月 29 日(土) みなし決議	1. 令和 5 年度 第 1 回評議員会の開催及び議事について
4	9 月 29 日(金) 出席 8 名	1. 令和 5 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第 1 号)について 2. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について 3. 令和 5 年度 第 2 回評議員会の開催及び議事について
5	12 月 6 日(水) 出席 7 名	1. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について 2. 令和 5 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第 2 号)について 3. 令和 5 年度 第 3 回評議員会の開催及び議事について 4. 第 20 回 御前崎市社会福祉大会について
6	令和 6 年 3 月 22 日(金) 出席 8 名	1. 令和 5 年度社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第 3 号)について 2. 令和 6 年度社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業計画(案)について

		<p>3. 令和 6 年度社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計当初予算（案）について</p> <p>4. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会就業規程の一部改正について</p> <p>5. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について</p> <p>6. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会会員規程の一部改正について</p> <p>7. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会支部設置規程の一部改正について</p> <p>8. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会職員旅費規程の一部改正について</p> <p>9. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会職員の懲戒処分の審査に関する要綱の一部改正について</p> <p>10. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会職員の交通事故等処分取扱要綱の一部改正について</p> <p>11. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会臨時職員就業規程の一部改正について</p> <p>12. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会表彰規程の一部改正について</p> <p>13. 役員等賠償責任保険契約への加入について</p> <p>14. 令和 5 年度 第 4 回評議員会の開催及び議事について</p>
--	--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<評議員会>

回	開催日	会議内容
定時評議員会	6 月 19 日(月) 出席 12 名	<p>1. 令和 4 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>2. 令和 4 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について</p> <p>3. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会理事の選任について</p> <p>4. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会監事の選任について</p>
1	8 月 2 日(水) 出席 11 名	<p>1. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会理事の選任について</p> <p>2. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会監事の選任について</p>
2	10 月 4 日(水) 出席 11 名	1. 令和 5 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第 1 号)について
3	12 月 19 日(火) 出席 7 名	1. 令和 5 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第 2 号)について
4	令和 6 年 3 月 29 日(金) 出席 12 名	<p>1. 令和 5 年度社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第 3 号)について</p> <p>2. 令和 6 年度社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業計画(案)について</p> <p>3. 令和 6 年度社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計当初予算(案)について</p>

<監査会>

回	開催日	会議内容
1	5月25日(木)	1. 令和4年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計決算監査について
2	7月27日(木)	1. 令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会第1四半期会計監査について
3	10月30日(月)	1. 令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会第2四半期会計監査について
4	令和6年 1月29日(月)	1. 令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会第3四半期会計監査について

エ 地域福祉活動計画推進体制の整備

御前崎市地域福祉推進委員会の開催

御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和3年度～令和8年度）の進捗状況の確認、中間評価を行うため、市内外の有識者や地域福祉関係者による御前崎市地域推進委員会（委員長：静岡福祉大学 小林哲也講師）を下記のとおり開催した。

月日	会議等	協議内容等
10月6日(金)	令和5年度第1回御前崎市地域福祉推進委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 御前崎市地域福祉推進委員会と今後の予定について</li> <li>2. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画について</li> <li>3. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画の前年度評価について</li> <li>4. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画の中間アンケートについて</li> <li>5. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画意見交換</li> </ol>
令和6年 3月8日(金)	令和5年度第2回御前崎市地域福祉推進委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画の中間アンケート結果について</li> <li>2. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画の見直しについて</li> </ol>

### ③住民ニーズの把握・対応の充実

#### 福祉懇談会の実施

各地区の社協支部と連携し、地域の福祉に関する課題及び解決方法について情報共有した。

地区	開催日	テーマ
池新田	令和6年 2月9日(金)	「元ヤングケアラーとして伝えたいこと」
高松	10月31日(火)	「SDGs について」
佐倉	11月8日(水)	「さくらの館」の現状と居場所
比木	12月22日(金)	「御前崎市の高齢化の現状と介護予防サービスについて」
朝比奈	令和6年 1月23日(火)	「楽しく長生きするためにこれからの健康問題を考える」
新野	11月13日(月)	「高齢者の現状とフレイル予防について」
御前崎	11月24日(金)	「私らしく生きる～その人らしい暮らしの継続～」
白羽	11月2日(木)	「今を楽しく、これからも健康であるために」

### (2) 福祉関係団体（福祉団体・当事者団体・ボランティア団体）への支援

#### ① 地域における支え合いの仕組みの充実

##### ア 福祉団体連絡会の実施

開催日：令和6年2月5日（月）

内 容：事業完了報告の提出、次年度助成金、印刷費等の経費の納入について説明した。

##### イ 福祉団体への協力支援

助成団体

ボランティア団体	交付金額	返還金額
老人クラブ連合会	810,000円	45,000円
身体障害者福祉会	657,000円	-
手をつなぐ育成会	324,000円	13,000円
遺族会	1,458,000円	1,000,000円
更生保護女性会	117,000円	-
ボランティア連絡会	117,000円	16,500円
赤十字奉仕団	288,000円	-



民生委員児童委員協議会	520,000 円	-
人権擁護委員研究会	45,000 円	-

※ただし、新型コロナウイルス感染症等の影響で未使用となった助成金については、各団体から返還を受けた。

## ② 福祉関係団体の抱える課題の把握及び支援

社会福祉法人等による公益事業に向けての情報交換会の開催は、新型コロナウイルス感染症防止のため開催を中止した。

## ③福祉関係団体と市民・学校・福祉施設等との連携・協働の支援

ア 民生委員児童委員協議会との連絡調整 浜岡地区・御前崎地区定例会へ出席

イ 地域福祉教育担当者連絡会

第1回 令和5年 5月25日(木) 各学校が地域福祉教育の計画を共有した。

第2回 令和5年11月21日(火) 静岡県社会福祉協議会から9月に発行された地域福祉教育副読本の説明をした。

第3回 令和6年 1月19日(金) 各学校が地域福祉教育の実績を共有した。

## (3) 災害時の支援体制の強化

### ① 防災・防犯活動への支援

災害ボランティア本部立上げ訓練を実施した。

開催日：令和5年9月23日(土)

参加者：18名

### ②災害ボランティア本部の体制強化

ア 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催

開催日：令和5年7月29日(土) 受講者：7名

イ 災害ボランティア本部資材の点検

灯光園、高松保育園、東海清風園の3か所で、共同募金の助成金を利用して整備をした災害ボランティア活動用資機材と収納庫を点検した。

ウ 災害ボランティアの事前登録制度

災害時ボランティア事前登録企業 11社

災害時ボランティア事前登録企業申請 1社

## 【基本目標 2 市民一人ひとりが積極的に地域福祉に参加するまちづくり】

### (1) 支え合う心を育むための地域福祉教育の推進・支援

#### ①地域における学び場づくり

##### ア 高校生福祉体験講座【共同募金配分金事業】

対象	開催日	会場	講師
池新田高等学校生徒 選択：暮らしと福祉 3年生 15名	6月23日(金)	池新田 高等学校	講師：御前崎災害支援ネットワーク 講師：蓮池様 講師：東海清風園 坂本様、中嶋様
選択：保育基礎	9月26日(火)		
2年生 10名	1月26日(金)		

※2年生は6月23日(金)のみ

##### イ 中学生・高校生夏休みボランティア体験活動

市内在住または在学の中高生が夏休み期間を利用し、市内の福祉施設でボランティア体験活動を実施した。

参加者56名が、高齢分野13施設、障がい分野8施設、子ども分野17施設の計38施設で活動を実施した。

#### ②地域や学校での地域福祉教育の充実

##### 市社協地域福祉教育実践校指定【共同募金配分金事業】

第一小・浜岡東小・浜岡北小・御前崎小・白羽小・浜岡中・御前崎中

池新田高校・掛川特別支援学校御前崎分校 9校指定

地域福祉教育指定校事業助成金 各校 40,000円

### (2) 多くの市民の地域福祉活動への参加の促進

#### ①ボランティア活動・市民活動への支援

##### ア ボランティア相談・受付

相談件数	依頼件数	新規個人登録者数	新規団体登録者数	主な対応内容
6件	6件	5名	0団体	・中高生からのボランティア相談 ・市内在勤の方からのボランティア相談 ・施設からのボランティア募集依頼

##### イ ボランティア登録の推進

個人：70名

ウ ファミリー・サポート・センター事業【市受託事業】

利用件数：32件 登録者：依頼会員102名・提供会員14名・両方会員2名

(7) 提供会員養成講座

	日時	内容	講師
第1回	9月12日(火)	ファミサポの仕組み	社協
		チャイルドシートの使い方	菊川警察署
第2回	9月13日(水)	子どものケガや病気について	市こども未来課
第3回	9月14日(木)	心肺蘇生法	消防署
第4回		発達障がいの理解	東遠学園
第5回	9月15日(金)	保育の心得	市学校教育課

(イ)ファミサポPR：2ヶ月検診時及び2歳6カ月歯科検診時(毎月1回)

(ウ)交流会：12月13日(水) なごみ交流室

講師 こども未来課 堀田様、吉岡様

依頼会員 6家族(15名) 提供会員2名参加

(エ)ファミサポ通信の発行：ファミサポだより年2回発行(夏・冬)

②ボランティア活動・市民活動への参加のきっかけづくり

ア ボランティアに関する情報発信(年5回発行の社協だより内)

イ 「第20回 御前崎市ふれあい広場」

福祉に関わる方々と市民の交流を通じ参加団体の活動を周知し、福祉への興味・関心・理解を広げ、地域福祉の向上や地域づくりの推進を目指すことを目標に、福祉・地域貢献を目的に活動する団体等による模擬店出店、ステージ発表、作品展示を実施した。

開催日：令和5年10月21日(土)

参加団体：40団体

来場者数：1,500人(推計：関係者含む)

ボランティア参加人数：27人(参加団体の役割分担として会場設営に携わった人数は除く)

ウ ボランティア講座の開催

事業名	開催日	会場	内容	参加者数
ぽかぽか交流会	令和6年 2月3日(土) 10:30~12:00	比木運動場	グラウンド ゴルフ大会	参加者 21名
	令和6年 2月8日(木) 10:00~11:30	地域活動支援 センター	施設見学	参加者 2名

	令和6年 2月14日(水) 10:00~11:00	ポトラッチ	施設見学	参加者 2名
	令和6年 2月20日(火) 13:30~14:30	居処どこでも	施設見学	参加者 2名
	令和6年 2月22日(木) 10:30~11:30	工房しおさい	施設見学	参加者 3名
	令和6年 2月27日(火) 13:30~15:00	浜岡福社会館 会議室	勉強会	参加者 21名

エ 共同募金事業（共同募金運動 令和5年10月～12月）

一般募金（令和5年10月～12月）市民の皆様よりあたたかい御協力をいただいた。

区分	金額	目標額	件数
戸別募金	3,577,500円		7,155世帯(募金目安額@500円)
法人	17,615円		12件
職域	6,541円		3件
街頭	21,257円		1件
学校	24,736円		9件
個人	2,500円		5件
その他	28,406円		20件
合計金額	3,678,557円	4,171,000円	達成率 88.2%

※募金は全額静岡県共同募金会へ送金した。

令和5年度の募金実績に応じ、静岡県共同募金会から助成金が交付される。助成金は地域福祉活動事業に活用予定である。（令和6年度助成予定額 一般募金配分金：2,344,557円、歳末たすけあい募金余剰金：478,300円）

オ 歳末たすけあい募金（令和5年12月）

法人・事業所・団体・個人の方々からあたたかい御協力をいただいた。

区分	金額	目標額	件数
法人募金	1,331,782円		187件
街頭募金	83,054円		1件
職域募金	60,031円		2件
個人募金	34,130円		6件
団体募金	376,128円		26件
合計金額	1,885,125円	1,566,000円	222件 達成率 120.4%

カ ボランティア活動助成事業の実施

地域福祉の向上を目的とする事業を支援するため、御前崎市ボランティア連絡会に加入しているボランティア団体が行うボランティア活動に対し助成金を交付し、計3団体のボランティア活動を支援した。

ボランティア団体	交付金額
プラティーブジャパン浜岡	10,000円
子育てサークル tao	30,000円
明るい社会づくり運動静岡県御前崎地区協議会	30,000円

キ 日赤御前崎市地区事業

(7) 昭和 38 年から全世帯加入運動として「一世帯に 1 人以上の赤十字社員」を目標に、町内会を通じて一世帯 500 円の会費納入をお願いした。

一般会費 7,237 戸 3,618,500 円

(4) 個人、法人、団体の皆様に毎年 9 月頃、赤十字奉仕団員のご尽力を得て、訪問により協力会費をお願いした。

協力会費 434 件 1,194,000 円

(9) 日本赤十字社国内外災害への義援金協力

日本赤十字社では大規模災害時に義援金を広く募集し、市内の個人・法人・団体の皆様にご協力いただき、県支部へ送金した。

令和 5 年 5 月能登地方地震災害義援金 24,679 円

令和 5 年台風第 2 号等大雨災害義援金 27,742 円

令和 5 年 7 月 7 日からの大雨災害義援金 9,765 円

令和 6 年能登半島地震災害義援金 1,827,926 円

ク ボランティア保険等への加入促進実績

加入保険名	加入者数
全社協ボランティア活動保険（基本プラン）	555 名
全社協ボランティア活動保険（天災・地震補償プラン）	113 名
全社協ボランティア活動保険（特定感染症重点プラン）	12 名
全社協ボランティア行事用保険	1,378 名

ケ ボランティアへの活動拠点の開放

ボランティアセンター利用状況

	年間のべ使用団体	年間のべ使用者数	月平均使用団体数	月平均使用者数
午前	44 団体	163 名	3.6 団体	13.5 名
午後	11 団体	40 名	0.9 団体	3.3 名
夜間	30 団体	163 名	2.5 団体	13.5 名
合計	85 団体	366 名	7 団体	30.5 名

コ 学生ボランティア活動支援

池新田高等学校ボランティア部の活動支援

市内施設からボランティア募集依頼があった際に活動の呼びかけを行った。

サ 障がい者支援ボランティア活動

社会福祉法人 M ネット東遠：さつまいもの植え付け及び収穫活動へのボランティア支援

(3) 地域福祉を身近に感じるための啓発活動の推進

① 福祉講座・福祉啓発事業の充実

ア 第20回 御前崎市社会福祉大会【共同募金配分金事業】

日時：令和6年2月17日（土） 13:30～15:30 12:30 開場

会場：御前崎市民会館

表彰：会長感謝状6団体、共同募金会長感謝状10団体（社）

講演：地域にひとりぼっちを作らない

～富士見台（富士市）暮らし支えあいセンターの挑戦～

講師：富士見台暮らし支えあいセンター 代表 牧野 哲氏（地域住民・元町内会長）

富士見台暮らし支えあいセンター 栗田洋子氏（地域住民）

富士市第一層生活支援コーディネーター 渡邊義高氏（富士市社協職員）

富士市コミュニティソーシャルワーカー 加藤慎也氏（富士市社協職員）

展示：市内高齢者サロンの活動写真展示及び作品展

イ 御前崎市戦没者追悼式・平和祈念式典

8月15日（火）12:00～御前崎市民会館にて開催予定であったが、台風7号の影響により悪天候が予想された為、中止した。

②地域福祉に関する情報発信の充実

ア 広報紙の発行

「おまえざき社協だより」を年5回、全戸配布及び市内公共施設や店舗等に設置した。

（1回発行部数：8,400部）

イ インターネットによる啓発活動（社協ホームページの運営）

ウ 音声告知放送を活用した情報発信

エ 市公式LINEでの情報発信

## 【基本目標 3 住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らせるまちづくり】

### (1) 困った時に気軽に相談できる相談支援体制の充実

#### ①市民にわかりやすく、気軽に相談できる窓口の充実

ア 福祉総合相談所の開設 住民の生活相談・関係機関等その都度対応した。

#### イ 弁護士相談

会 場 浜岡福祉会館相談室：奇数月第3水曜日 13:00～16:00

御前崎ふれあい福祉センター相談室：偶数月第4水曜日 13:00～16:00

#### ウ 弁護士・司法書士・心配ごと法律なんでも相談

会 場 浜岡福祉会館相談室：偶数月第3水曜日 13:00～16:00

御前崎ふれあい福祉センター相談室：奇数月第4水曜日 13:00～16:00

※相談件数計 弁護士： 132件 司法書士： 21件 心配ごと：0件

#### エ 権利擁護相談 成年後見センターリーガルサポート会員による成年後見相談

会 場 ふれあい福祉センター相談室：偶数月第2水曜日 13:30～16:30 1件

#### オ 相談事業のPR 相談カレンダーを市内公共施設等に配布し住民にPRを実施した。

#### カ ひきこもり・不登校支援

##### (ア)ひきこもり・不登校支援相談室

開催日 毎月1回月曜日 13:30～16:30 12回

会 場 浜岡福祉会館 相談室

相談員 精神保健福祉士・ひきこもり相談士

相談件数 45件 (ひきこもり22件 不登校23件)

##### (イ)ひきこもり・不登校支援連絡会

開催日 令和6年1月19日(金)

会 場 本庁 303会議室

参加者 福祉課(3名) 学校教育課(1名) 相談員(2名) 社協職員(3名)

##### (ウ)ひきこもり・不登校家族教室

開催日 令和6年2月22日(木)

会 場 浜岡福祉会館 福祉団体室

参加者 ひきこもり・不登校支援相談員 スクールソーシャルワーカー  
相談者(3名)



## ②関係機関同士の連携を深める体制の強化

生活支援体制整備事業・御前崎市生活支援コーディネーター業務【市受託事業】

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための生活支援及び介護予防サービスの基盤整備に向け、多様な主体間の情報共有を図るとともに、連携・協働による資源開発等を推進する。

### ア ささえあいネットワーク御前崎（第一層協議体）の開催

日時： 6月22日（木）9：30～11：00 市役所301会議室

10月11日（水）9：30～11：00 市役所302会議室

令和6年2月21日（水）9：30～11：00 市役所302会議室

内容：意見交換、ささえあいサポーター事業について、各地区協議体の動きの共有、認知症サポーター養成講座、ヤングケアラー研修など

### イ 第2層協議体及び生活支援コーディネーター(SC)支援

#### (ア) 生活支援コーディネーター(SC)連絡会開催（年3回）

日時： 4月25日（火）13：30～15：00 ふれあい福祉センター

11月27日（月）13：30～15：00 ふれあい福祉センター

令和6年2月26日（月）13：30～15：15 ふれあい福祉センター

内容：情報共有・意見交換、ささえあいサポーター事業について等

#### (イ) 各地区協議体の状況確認及び意見交換

- ・高齢者支援課と社協が各地区を訪問し、センター長、支部長、第二層生活支援コーディネーターと意見交換等を行った。
- ・各地区の生活支援コーディネーターを訪ね、情報交換や相談対応等を行った。

#### (ウ) 生活支援コーディネーター研修

- ・生活支援コーディネーター養成研修（WEB）

7月27日（木）13：30～16：30

第一層生活支援コーディネーター参加

- ・移動サービス連絡会（WEB）

10月26日（木）9：45～11：30

第一層生活支援コーディネーター及び第二層生活支援コーディネーター参加

### ③生活困窮世帯の支援体制の充実

#### ア 生活困窮者自立支援事業 自立支援相談事業【市受託事業】

生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口を設置し、関係機関のチームアプローチにより、解決に向けた支援を実施した。 新規相談 27件 継続相談のべ 55件

#### イ 生活困窮者自立支援事業 家計相談事業【市受託事業】

生活困窮者自立支援法に基づく相談から、家計相談の支援により自立に向けた支援を実施した。 新規相談 2件 継続相談のべ 83件

#### ウ 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

生活福祉資金の貸付申請件数 8件

#### エ 市小口資金の貸付事業 償還中5件 完済2件 新規0件

### ④権利擁護の推進

#### ア 法人後見事業 受任件数 4件（後見類型3件、補助類型1件）

#### イ 日常生活自立支援事業【県社協受託事業】

認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等自己決定能力が低下している方に対して、その権利を擁護し自立した地域生活が送れるよう生活支援員を派遣し、日常的な金銭管理や福祉関連サービスの利用契約支援・見守り等を行う事業を推進した。  
利用者：のべ22名（新規契約2件 解約4件）

#### ウ 成年後見制度中核機関【市受託事業】

（ア）東遠地域成年後見制度利用促進委員会（WEB）

第1回 日時：令和5年8月23日（水）

第2回 日時：令和5年11月29日（水）

（イ）御前崎市成年後見制度中核機関事例検討会開催 12回

（ウ）東遠地域中核機関事例検討会開催 12回

（エ）制度に関する相談 10件

## (2) 誰もが健康でいきいきと暮らせる仕組みづくり

### ①自立を支える福祉サービスの充実

#### ア 介護予防・日常生活支援総合事業 自立支援通所サービス（ひなたぼっこ）

受入日 毎週月曜日から金曜日の平日

会場 ふれあい福祉センター（生きがいデイサービス室・機能回復訓練室）

内容 バイタルチェック・プリント・体操・レクリエーション・制作活動・外出等  
火曜日、水曜日を認知症予防重視の日とし、特別メニューを実施している。

通所者 54名（のべ 1,487名） 開設日 239日

イ 介護予防・日常生活支援総合事業 自立支援訪問サービス

援助が必要な在宅高齢者に対して軽易な日常生活上の援助を行い、自立した在宅生活と介護予防を目的に実施する。

利用者 4名 のべ 178 回実施

ウ 子育て支援員派遣事業【市受託事業】

妊娠、出産による体調不良等により適切な養育状態を保持することが困難な家庭に、必要な支援を行うことで健全な子育てができるよう援助した。

利用者 3名 のべ 86 回実施

エ 放課後児童クラブ事業【市受託事業】

開 設 市内 5 小学校クラブ

平 常 下校～17:30 延長 18:30 まで 199 日

長期休業日 7:30～17:30 延長 18:30 まで 40 日

利用者 市内小学生 1 年生～6 年生

年間登録児童人数 371 名（途中利用中止者含む）

オ 地域子育て支援センター(ほほえみ)【市受託事業】

開 所 日 毎週月曜日から金曜日の平日

開所時間 9 時 00 分～15 時 30 分（昼休憩 12 時 00 分～13 時 00 分）

会 場 ふれあい福祉センターなごみ 2 階

対 象 者 御前崎市の未就園児（ただし兄弟姉妹等による同伴児童や里帰り出産による一時帰省の場合を除く）

内 容 室内開放、子育てに関する相談または援助、すくすく測定、アスパルおはなし会、工作あそび、おはなしスマイル（毎週火曜日手遊び、わらべ歌、リズム体操、読み聞かせ）、季節に応じた行事の開催（クリスマス、豆まき、餅つき）、他団体と連携した行事の開催（年配者との交流活動等）

開設日数 239 日 年間利用者数 2,747 名

## ②誰もが暮らしやすい環境づくり

### ア 浜岡中央児童館の運営管理【市受託事業】

乳幼児～18歳未満の児童及び保護者が、自由に来館でき遊べる場（遊戯室と中庭に遊具を設置）、児童厚生員または地域の講師の指導やボランティアにより各行事、クラブ活動を実施する。

開館日数 244日 年間入館者数 11,319名（一日平均入館者数46名）

#### (ア) パラカンコげきじょう

対象 未就学児と保護者（自由参加）

実施 年5回計画 5回実施

内容 親子運動遊び、縁日ごっこ、避難訓練、映画会

参加者 1回あたり平均27.5名 年間4回実施（延べ人数110人）

#### (イ) みーんなあつまれ

対象 市内の小中学生・園児（申込制）

実施 毎月1回 主に土曜日

年12回計画 12回実施

内容 お弁当づくり、柏もちづくりと母の日プレゼントづくり、パパとクッキング、フリーマーケット、夏休みイベント、敬老の日イベント、ハロウィンクッキング、軽スポーツ大会、クリスマス会、新年おめでとう会、恵方巻づくり、お花見クッキング

参加者 1回あたり平均31.2名 年間12回実施（延べ人数374人）

#### (ウ) わくわくクラブ

対象 市内の小学校高学年（小学4年～中学1年）（会員制）

実施 毎月1回 土曜日

年11回計画 11回実施

内容 初顔合わせ会、フリーマーケット打合せ、フリーマーケット、縁日ごっこ（ボランティア）、ふれあい広場打合せ、ふれあい広場出店、史跡散策、クリスマス会、カロム大会、チャリティーイベント、お楽しみ会

参加者 会員数21名 年間11回実施（延べ人数182名）

#### (エ) わんぱくクラブ

対象 市内の小学校低学年（小学1年～小学3年）（会員制）

実施 毎月1回 土曜日

年11回計画 11回実施

内容 初顔合わせ会、父の日プレゼント作り、おやつづくり、オセロ大会、敬老の日イベント、ハロウィンイベント、史跡散策、クリスマス会、カロム大会、チャリティーイベント、お楽しみ会

参加者 会員数37名 年間11回実施（延べ人数308名）

(カ) ボランティアの受入れ（地域ボランティア含む）

対 象 一般、学生、保護者

実 施 随時（主に行事実施日）

内 容 児童館行事の支援と参加

参加者 年間延べ 128 名

(キ) 掛川特別支援学校御前崎分校地域奉仕活動

内 容 地域奉仕活動実施（計 11 回）

館外・館内清掃、溝掃除、窓清掃、児童図書館の清掃・消毒、草取り、  
ゴミ拾い、図書ラベル貼り、事業のための机の設置

参加者 年間延べ 77 名

(ク) じどうかんだよりの発行（毎月 1 回）

- ・小学校、こども園、金融機関、店舗、公民館、公共施設、新聞社等に配布した。
- ・ホームページ内へ掲載した。
- ・各行事においてじどうかんだよりを配布した。

イ 児童図書館の運営管理【市受託事業】

書籍と映像資料の貸し出しを行っている。

幼少期からの読書が日常化となるよう児童図書館内で読み聞かせ事業

「おはなしこんにちは」を実施している。

その他、赤ちゃん玩具、塗り絵、ままごとコーナーを設置している。

年間貸出日数 250 日

年間貸出件数 255 世帯（1 日平均 1 世帯）

年間貸出冊数 1,820 冊（1 日平均 7.3 冊）

貸出登録数 1,642 世帯

(ア) おはなしこんにちは

対 象 乳幼児～18 歳未満の児童と保護者（自由参加）

実 施 毎週水・金曜日 11:00～

内 容 手遊び、絵本・紙芝居の読み聞かせ、リズムダンス

参加者 1 回あたり平均 8.4 名 年間 76 回実施（延べ人数 642 名）

(イ) ハッピーキッズ

対 象 乳幼児～18 歳未満の児童と保護者（自由参加）

実 施 月 1 回の午前（第 2 火曜日）

内 容 身体測定・子育て相談 ※身体測定カードを発行

参加者 1 回あたり平均 4 名 年間 12 回実施（延べ人数 48 名）

- ウ 浜岡福祉会館高齢者生きがい教室（2 教室）  
年 10 回コース  
10 回実施 料理（会員 10 名）、スマートフォンの使い方（会員 11 名）
- エ 浜岡福祉会館高齢者生きがいクラブ（16 クラブ）  
書道クラブ（たんぽぽ、墨遊、昴、汐会、粹星、清々）、生花クラブ（ダイヤモンド）、  
陶芸クラブ、唱歌クラブ（ひかり）、料理クラブ（なかよし会、コスモス）、  
英語クラブ（ピース）、カラオケクラブ（子すずめ）音楽クラブ（さくら）、  
健康マーじゃん（御健会）、囲碁クラブ

オ 介護機器等貸出事業  
車イス貸出 45 件（ふれあい福祉センター 15 件 福祉会館 30 件）

カ 福祉車両貸与事業 67 件（ふれあい福祉センター 54 件 福祉会館 13 件）

キ マイクロバス貸出し事業 年間件数：21 件

ク 高齢者はり・きゅう・マッサージ助成事業  
申請者数：395 名 利用枚数：613 枚（1 枚 2,000 円 1,226,000 円）

ケ 高齢者理美容助成事業  
申請者数：191 名 利用枚数：429 枚（1 枚 2,500 円 1,072,500 円）

コ 障がい理解への啓発活動や障がい児・者の余暇活動支援【共同募金配分金事業】  
障がい者余暇活動

回	開催日	会場	内容	参加者
1	5 月 21 日（日）	あらさわふる里公園	ウォーキング	9 名
2	7 月 9 日（日）	浜岡福祉会館	軽スポーツ	9 名
3	9 月 3 日（日）	B&G 海洋センター	トランポリン教室	9 名
4	11 月 12 日（日）	灯台周辺	ウォーキング	5 名
5	令和 6 年 1 月 14 日（日）	B&G 海洋センター	トランポリン教室	8 名
6	令和 6 年 3 月 10 日（日）	B&G 海洋センター	軽スポーツ	4 名

サ 歳末たすけあい募金配分事業  
配分 低所得世帯、ひとり親家庭、重度障がい者（児）、交通労務災害遺児、  
一人暮らし高齢者に御見舞金等 計 1,345,000 円（269 件）を民生委員児童委員を通じて  
贈呈した。

シ ひとり親家庭入学者激励事業【共同募金配分金事業】  
期 間 令和 6 年 3 月 対象 20 件 金額 1 件あたり図書カード 3,000 円分

ス ふれあい福祉センターの運営管理【市受託事業】

利用状況（土・日曜日シルバー人材センター管理含む）

開館日数 318日 （一日平均入館者数 19名）

相談室	研修室	福祉団体室	交流室	遊戯室	デイサービス	合計
5名	859名	465名	417名	2,738名	1,476名	5,960名

セ 浜岡福祉会館の運営管理【市受託事業】

利用状況

開館日数 244日 （一日平均入館者数 26名）

大広間	会議室	和室	福祉 団体室	陶芸 室	相談室	児童館 会議室	その他	合計
1,085名	1,260名	140名	718名	544名	0名	20名	2,567名	6,334名

ソ ヤングケアラー支援事業【市受託事業】

(7) ヤングケアラー支援連絡会の開催

7月31日（月）10：00～11：45

12月4日（月）13：30～15：20 市役所302会議室

※研修会として実施。県から講師を4名招聘。

市内の関係機関、民生児童委員等41名参加。

令和6年3月18日（月）13：30～14：30

(i) 啓蒙・啓発のための関係機関との連携

(ii) ヤングケアラーに関する相談窓口の設置

令和6年度の窓口運用に向けて、各機関との検討を行った。

# 令和5年度 事業附属明細書

令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業報告

重要事項

《該当なし》